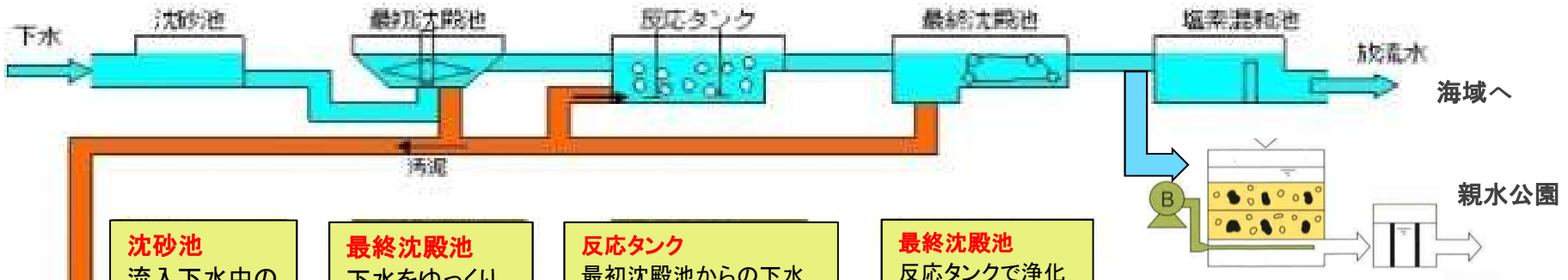
下水処理場（糸満市浄化センター）



沈砂池
流入下水中の大きなゴミや砂を取り除きます。

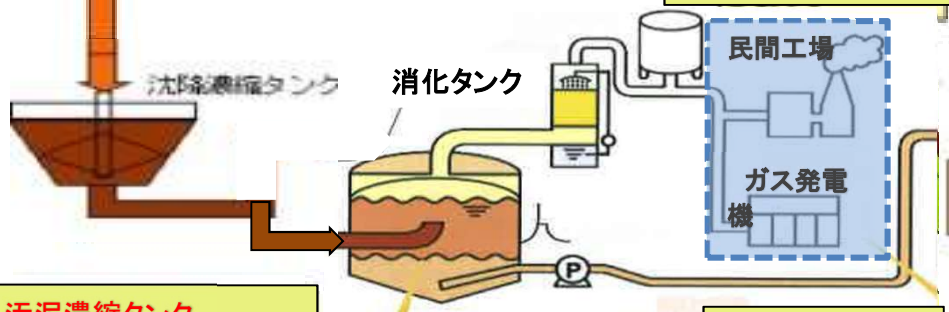
最終沈殿池
下水をゆっくり流して沈殿しやすい固形物を底に沈ませま

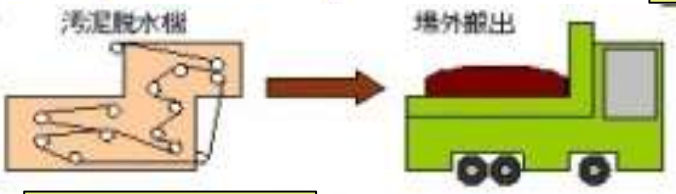
反応タンク
最初沈殿池からの下水に活性汚泥（好気性微生物を多量に含んだ汚泥）を混ぜ、空気を吹き込んでばっ気し、浄化します。

最終沈殿池
反応タンクで浄化された下水はここでゆっくり滞留して活性汚泥を底に沈めます。きれいな上澄水は塩素混和池におくられます。

高度処理
処理水を特殊な技術で、さらにキレイにして、西崎の親水公園の修景施設へ利用しています。

塩素混和池
きれいになった処理水に塩素を注入して、滅菌消毒し、川に放流していま





汚泥濃縮タンク
最初沈殿池と最終沈殿池から引抜いた汚泥を静かに沈ませ濃縮させます。

汚泥消化タンク
汚泥の有機物が嫌気性最近の働きによって、消化汚泥と水とメタンガスに分離し、汚泥量が減少します。

ガス発電（民間）
民間工場に消化ガスを売却し、ガス発電を行ってます。

汚泥脱水機
濃縮された汚泥に凝集剤を加え、圧縮機によって汚泥をケーキ状にし、脱水します。

場外搬出
脱水された汚泥は処理場から搬出され、民間にるコンポスト化によりたい肥化等により再利用されています。